

[医療介護総合確保基金(医療)について提案のあった要望事項に係る協議について]

### ③訪問リハビリ、居宅介護支援事業所の事務作業代行職員の配置について

提案者：鳥取県老人保健施設協会

#### 1 提案事項

- ・医療福祉の専門職員が本来業務に専念できるよう、当該職員が処理してきた事務作業を代行する事務職員を採用配置する取組支援を提案する。

#### 2 現行での対応状況（県長寿社会課・聴取）

- ・訪問リハビリ、居宅介護支援事業所の専門職員（理学療法士等、介護支援専門員）に係る事務代行職員の配置支援については、現行の医療介護総合確保基金（介護）では適用できる事業はない。
- ・基金（介護）での介護人材確保、介護職員の労働環境の整備に関する取組は、“介護助手”のような多様な人材確保のための養成支援によって、専門職の負担軽減を図る取組が実施されている。

#### 3 介護従事者の確保に関する事業（医療介護総合確保基金(介護)から抜粋）

事業分類	補助事業	実施主体	補助対象経費
1.参入促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民や学校生徒に対する介護への理解促進事業</li> <li>・若者・女性・高齢者を対象とした介護の職場体験事業</li> <li>・介護未経験者に対する研修支援事業</li> <li>・多様な人材層に応じたマッチング機能強化事業</li> <li>・介護に関する入門的研修、生活援助従事者研修の受講支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県介護福祉士会 など</li> <li>・鳥取県看護協会</li> <li>・鳥取県社会福祉協議会</li> <li>・県内の市町村</li> <li>・民間介護事業者協議会</li> <li>・老人福祉施設協議会 など</li> <li>・社会福祉専門学校</li> </ul>	事業の実施に必要な経費 (報酬、給料、共済費、報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料、備品購入費、など)
2.資質向上	(キャリアアップ、再就職促進など)		
3.労働環境・処遇の改善	(新人介護職員に対するメンター制度など)		

#### 4 提案に対する意見（県長寿社会課・聴取）

- ・厚生労働省においては、事務代行職員の配置について基金（介護）において支援することを認めない見解を示している。

#### 5 今後の対応等

- ・4の厚生労働省の見解を踏まえると、基金提案は困難と考えられる。